

温度パワーセンサー

／ RAFM-TPS35YB2

温度パワーセンサーケーブル

／ RAFM-020TPSC

取扱説明書

この度は、弊社製品（RAFM-TPS35YB2）をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
本製品は、別売の温度パワーセンサーケーブル(RAFM-0××TPSC)と組合せ、19インチラック内の
天面等に設け、「温度パワーセンサー」周辺温度条件によりAC電源を[ON/OFF]する回路が構築できます。
必ず、この取扱説明書（本書）をご使用前にお読みください。
必ず、この取扱説明書（本書）は保管して置いてください。

主な仕様

本体：19インチラック内に設置された「温度パワーセンサー」周辺の温度を検知し、「温度パワーセンサー」
にシリーズ配線されたファンモータへのAC電源を[ON/OFF]させることができます。
「温度パワーセンサー」の高精度に調整された[ON状態]設定温度以下ではファンモータにAC電源は印加
されず、[ON状態]設定温度以上になるとAC電源が印加されファンモータを駆動します。
「温度パワーセンサー」周辺の温度が[OFF状態]復帰設定温度以下になるとファンモータにAC電源は印
加されず、導入効果として、ファンモータの常時駆動を避け、消費電力の削減を図ることを可能とします。

【特徴】

- ◆ファンモータの接続は、max 12個(max AC負荷電流 3A)まで対応可能です。
- ◆ACコードユニットとファンモータコネクタユニット間、もしくはファンモータコネクタユニット間に、
「温度センサーパワーケーブル」をコネクタ挿入し、「温度パワーセンサー」をコネクタ接続することで、
ファンモータの温度制御システムを構築することが簡単にできます。
- ◆「温度パワーセンサー」のより高精度に調整されたものに交換することで、より高精度なファンモータの
温度制御システム構築が可能となります。



使用上のご注意

必ずお守りください

❗	落下や機械的衝撃を与えないでください。 ※動作温度が変化することがあります。 ◆40cm以上の高さから落下したとき。 ◆リード線を持って物にぶつけたとき。
❗	長期保管後に使用する場合は、通電検査を行った後、ご使用願います。 ※接点に生成された酸化被膜は通電状態でon/offすれば回復します。
❗	高温多湿の環境では使用しないでください。 ※接点表面に酸化被膜や硫化被膜が生成され、接触不良などの不具合が生じる可能性があります。
❗	「温度パワーセンサー」周辺でシリコンの使用は禁止です。 ※接点表面にシリコン被膜が生成され、接触不良の原因となります。

温度パワーセンサー／温度パワーセンサーケーブル 組合せ例

- ◆温度パワーセンサー 本体 1個

(RAFM-TPS35YB2

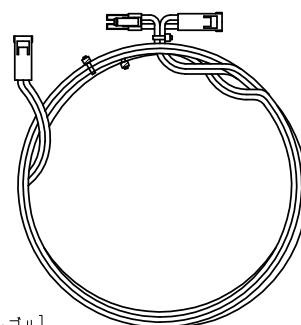
35℃近傍で[ON]状態となるスイッチ構造を有し、[OFF]状態に30℃近傍で移行)

- ◆別売 温度パワーセンサーケーブル 1本

(RAFM-020TPSC 線材長:約2m)

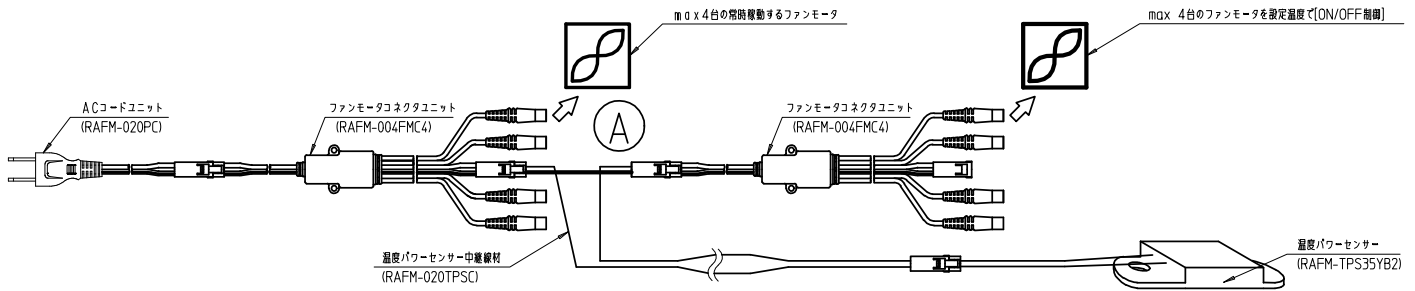


【温度パワーセンサー】



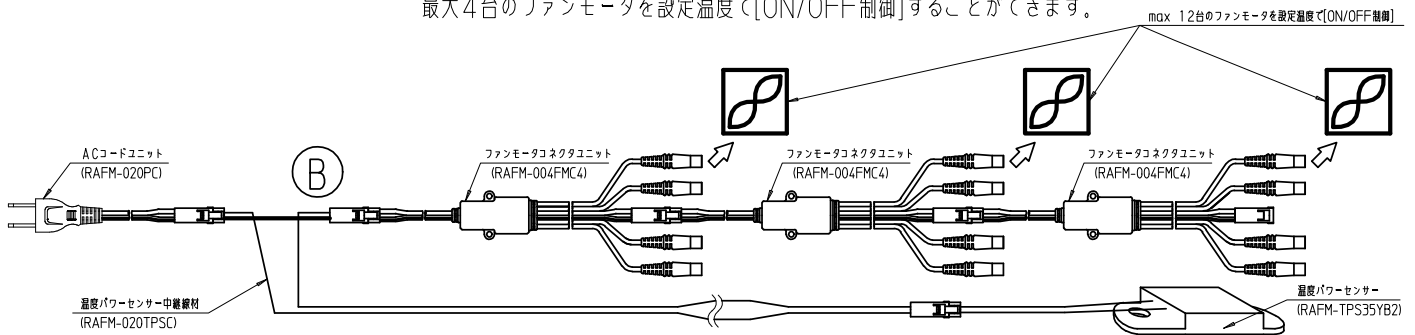
【温度パワーセンサーケーブル】

「温度パワーセンサー」の実装例



温度パワーセンサー実装図(I)

①の箇所(ファンモータコネクタユニットとファンモータコネクタユニット間)に「温度パワーセンサーユニット」を接続すると、最大4台のファンモータを設定温度で[ON/OFF制御]することができます。



温度パワーセンサー実装図(II)

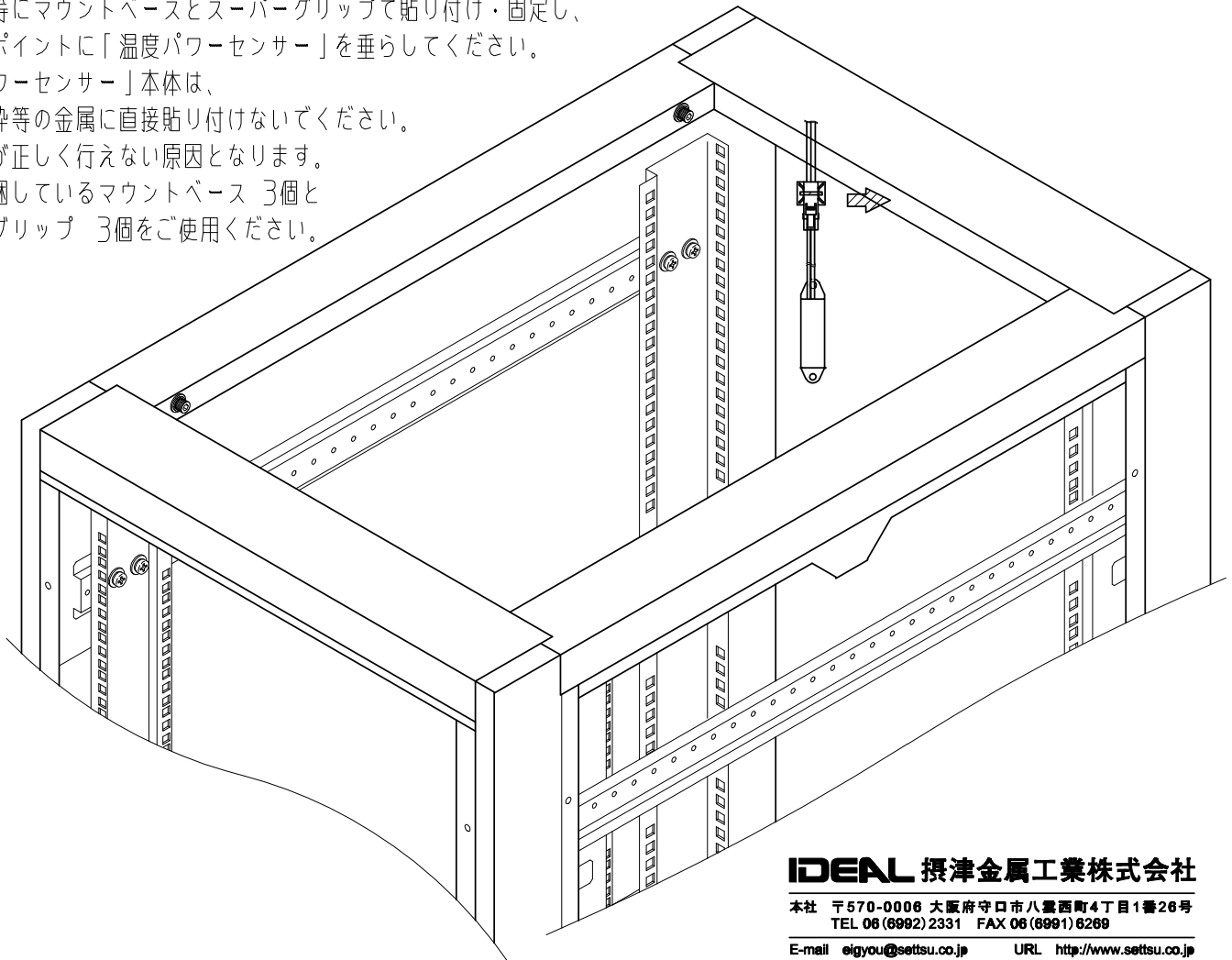
②の箇所(ACコードユニットとファンモータコネクタユニット間)に「温度パワーセンサーユニット」を接続すると、最大12台のファンモータを設定温度で[ON/OFF制御]することができます。

19インチラックへの「温度パワーセンサー」取付仕様

取付仕様例)

フレーム枠等にマウントベースとスーパーグリップで貼り付け・固定し、測定したいポイントに「温度パワーセンサー」を垂らしてください。

※「温度パワーセンサー」本体は、フレーム枠等の金属に直接貼り付けないでください。温度検出が正しく行えない原因となります。また、同梱しているマウントベース 3個とスーパーグリップ 3個をご使用ください。



IDEAL 摂津金属工業株式会社

本社 〒570-0006 大阪府守口市八雲西町4丁目1番26号
TEL 06(6992)2331 FAX 06(6991)6269

E-mail eiyouyou@settsu.co.jp URL <http://www.settsu.co.jp>